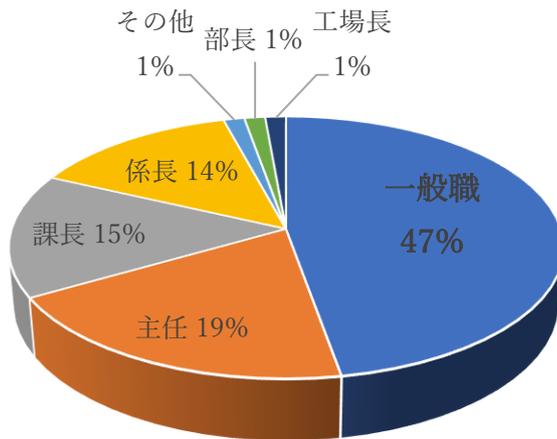
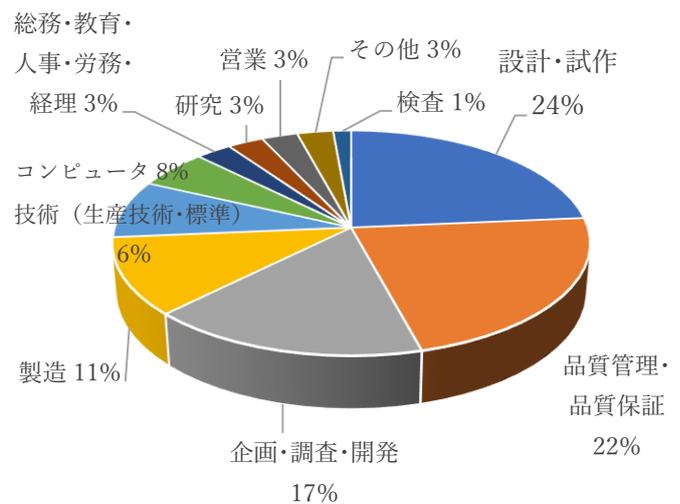


■このような方が参加されています！

役職



担当業務



■参加された方の声

Q. セミナーへの参加の目的、得たいことは何ですか？

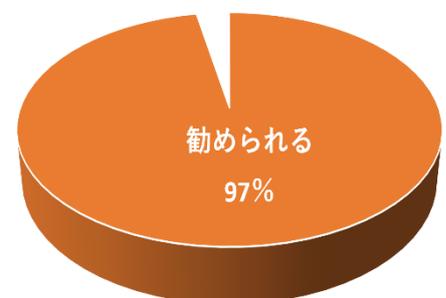
- ・問題発生時に柔軟に解決策を導き出すための創造力を身に付けたい。
- ・仕様書通りに実装できているか確認するだけで不具合を起こさない仕様書が作れるよう、不具合を予測する力を身に付けること。
- ・業務への活かし方などを例示いただき、どのように役立てられるかイメージを持てるようになりたい。
- ・失敗を失敗で終わらせないための手法や、メンタル的な部分を詳しく学びたい。
- ・どのような取り組みを行えば、品質向上につながるのか、より現実的な対策まで考えたい。

Q. 講義に対してのご意見・ご感想

- ・今ある考え方がガラッと変わる内容だったので、ぜひ試してみたいと思った。
- ・失敗学の概念について、たとえ話を使った説明がとてもわかりやすい。実践するための道筋が上手く示されている。
- ・すでに失敗学を取り入れているが、今回の受講であまりよくわからなかった部分がよく理解できた。
- ・キーワード、事例紹介などからとてもわかりやすく、講義後に「よく理解できた」といえる内容だった。
- ・良いアイデアの出し方がわからず、悩んでいました。今回のセミナーは目から鱗が落ちるような内容だったので、ぜひ試してみたいと思った。

Q. 社内に本セミナーを勧められる理由は？

- ・新人でもベテランでも、部門は問わず、本セミナーから学べることは多いと思う。
- ・職種にかかわらず、何のために目の前の仕事をやっているのか見失いがちなので、再認識するためのいい刺激になる。
- ・発想の仕方は誰でも使えるものなので、設計、品証業務以外の部署にも受講を勧めたい。
- ・日常業務やほかの一般的研修教育では学べない内容である。



本件に関するお問い合わせ先：

一般財団法人日本科学技術連盟 品質経営グループ セミナー担当

〒166-0003 東京都杉並区高円寺南 1-2-1

Tel : 03-5378-1213 / Fax : 03-5378-9842 / E-mail : tqmsemi@juse.or.jp

※本データは、2021年度開催コースデータより集計しています。